

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程 (3年課程)	看護科	夜・通信	100 単位	9 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程冊子 ・学生便覧冊子</li> <li>・ホームページ (<a href="http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/">http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/</a>)</li> </ul>
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	君津中央病院附属看護学校運営会議
役割	以下の事項について審議する。 <ul style="list-style-type: none"><li>・入学試験募集要項に関する事。</li><li>・推薦入学試験の合否判定に関する事。</li><li>・一般入学試験の合否判定に関する事。</li><li>・学生の成績審査（単位認定）に関する事。</li><li>・学生の卒業判定に関する事。</li><li>・その他学校の運営に関する事。</li></ul>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
国保直営総合病院君津中央病院 病院長	その職の在職期間	
国保直営総合病院君津中央病院 看護局長	その職の在職期間	
(備考) 他3名		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p>	
<p>1. 授業計画書(シラバス)の作成過程          当校の教育理念・教育目的・教育目標、期待する卒業生像、看護師に求められる看護実践能力と卒業時の到達目標などから各分野の考え方、目標を明確にする。指定規則に沿った単位数及び内容を明確にする。また、国家試験の出題傾向などと指定規則で定められている基本的な考え方、留意点及び具体的な分野の枠組みを検討しシラバスの作成を行う。</p>	
<p>2. 授業計画書の作成・公表時期          授業計画書は、進度表に沿って教務長が作成する。次年度の作成は、前年度の結果・評価を活かし修正を行っている。          教員等(外部講師)への依頼時期は、教務長が4月からの講義であれば、前年の12月頃に電話で打診を行い、1月～2月に授業計画書を教員等(外部講師)に配布する。          学生への公表は、入学後のガイダンスで説明を行う。2年生、3年生へは、変更箇所を公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	教育課程冊子、学生便覧冊子、インターネット
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>学則 教育課程 第4条の3、第4条の4及び細則1. 学習に関する細則          単位履修第4条から再実習・追実習手続き第27条に則り実施している。</p> <p>1. 単位認定の基準          学習の評価は、A・B・C・Dとし、A・B・Cを合格、Dを不合格とする。          評価基準          A：85～100点 B：70～84点 C：60～69点 D：60点未満</p> <p>2. 再試験、再々試験：学科試験でD評価の場合に試験を受けることができる。但し、取得点は、60点とする。</p> <p>3. 追試験：細則にあげる理由で実習を受けられなかった場合に追試験を受けることができる。</p> <p>4. 再実習：実習評価でDを受けた場合に再実習を受けることができる。</p> <p>5. 追実習：細則にあげる理由で実習を受けることが出来なかった場合に追実習を受けることができる。</p>	
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成績結果として、前期・後期に分け、各学年の科目ごと、学生個人ごとに点数を一覧表に記入し、科目毎の成績評価と最高点、最低点、平均点を算出している。</li> </ul>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<a href="http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/">http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/</a>
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<p>1. 君津中央病院附属看護学校運営管理に関する基準に定めて実施している。</p> <p>①成績審査会の構成員は、学校長、副学校長、教務長、副教務長、専任教員、事務員、運営委員（病院長、看護局長、医師、人事課長）を持って構成している。</p> <p>②卒業認定会議は、学校長が主宰する。</p> <p>③認定に関する具体的内容          ＊修得すべき単位数、卒業要件を満たしている者及び成績状況</p> <p>④上記具体的内容を構成委員で、D判定がないことを確認、姿勢・態度等の面からも補足し、全員の総意で認定を行っている。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<a href="http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/">http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/</a>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp">http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp">http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp</a>
財産目録	<a href="http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp">http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp</a>
事業報告書	<a href="http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp">http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp</a>
監事による監査報告（書）	<a href="http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp">http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	看護科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	100 単位	77 単位		23 単位		
			100 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180 人		182 人	0 人	13 人	1 人	14 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業（講義）は、進度表に基づき、講義の時期及び目標、単位数・総時間数、回数、教員等を検討し決定する。教員等に内容、方法、時期、評価方法を確認しカリキュラムを決定する。
成績評価の基準・方法
（概要）講義、実習の評価基準は、君津中央病院附属看護学校学則・細則に沿って実施する。実習のD評価は、専任教員等で評価会議を行い決定する。
卒業・進級の認定基準
（概要）君津中央病院附属看護学校運営管理に関する基準の成績審査会議で、卒業認定会議、単位認定会議で卒業、進級の審議を行い決定する。 卒業認定は、3年間の取得単位数100単位が取得できていること。進級認定は、その学年で取得すべき単位数が取得できているか成績結果を参照し審議する。
学修支援等
（概要）教育理念・教育目標・教育目的から、各学年の到達目標を明確にし、更に個人目標を立案している。クラス担任・副担任が定期的に面接を行い、達成状況・個々の思いを把握している。低学力者に対しては、個々に計画を立て、目標が達成するまで支援を行っている。苦手科目の補講や国家試験対策も1年次から計画的に実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
58人 (100%)	人 ( %)	58人 (100%)	人 ( %)
（主な就職、業界等） 医療・看護師			
（就職指導内容） 1. 就職セミナーの実施    2. 就職説明会やインターンシップへの参加 3. 面接練習    4. 個々の学生への対応			
（主な学修成果（資格・検定等）） 看護師免許取得			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
184人	4人	2.2%
（中途退学の主な理由） 成績不振（学科及び実習）による進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 1. 学習習慣をつけるために個別スケジュールによる対応・面接等の計画的な実施 2. 本人・保護者への面接（本人の意向を大切にされた面接）		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護科	30,000 円	180,000 円	100,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/">http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 当校に勤務する全ての教員が自己点検・自己評価項目を1～3の3段階で評価し、集計して総評する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校長	その職の在職期間	
副学校長	その職の在職期間	
教務長	その職の在職期間	
副教務長 他全ての看護教員	その職の在職期間	
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/">http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/">http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/</a>
--